



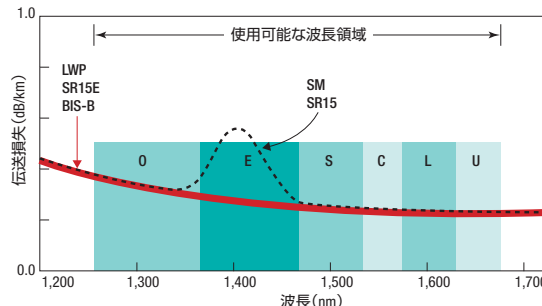
光ファイバラインナップ

■フジクラでは、光ファイバ開発当初から30年以上にわたって蓄積されたノウハウと豊かな経験をもとに、長距離伝送用からFTTH、宅内配線、LAN配線用に至るまで、幅広い用途に応じた光ファイバを取り揃えています。

■シングルモードファイバ

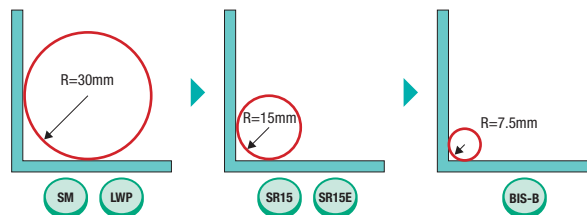
型番	準拠規格	特性			備考
		使用波長 (nm)	伝送損失 ^{※3} (dB/km)	広帯域対応	
SM	ITU-T G.652B ^{※1} OS1 ^{※2}	1310	0.40 以下	非対応	R30
		1550	0.30 以下		
LWP	ITU-T G.652D ^{※1} OS1、OS2 ^{※2}	1310	0.40 以下	対応	R30
		1383	0.35 以下		
		1550	0.30 以下		
SR15	ITU-T G.652B ^{※1} OS1 ^{※2}	1310	0.40 以下	非対応	R15
		1550	0.30 以下		
SR15E	ITU-T G.652D ^{※1} ITU-T G.657 A1 ^{※1} OS1、OS2 ^{※2}	1310	0.40 以下	対応	R15
		1383	0.35 以下		
		1550	0.30 以下		
BIS-B	ITU-T G.652D ^{※1} ITU-T G.657 A2 ^{※1} OS1、OS2 ^{※2}	1310	0.40 以下	対応	R7.5
		1383	0.35 以下		
		1550	0.30 以下		

広帯域伝送シングルモードファイバ



- 波長 1383nm 付近の OH 基吸収による損失を大幅に低減。
- 基幹網における伝送容量の増大に対し、将来にわたり対応できるファイバです。1260nm ~ 1625nm の波長域をすべて利用可能。CWDM 対応。
- 曲げ強化タイプとすることで、クロージャ内でのファイバ作業性が向上、伝送信号の瞬断防止にも効果があります。

曲げ強化ファイバ



- SR15 と SR15E は、許容曲げ半径を SM の 1/2 (曲げ半径 15mm) まで対応可能とした曲げに強いファイバです。このため取扱いが容易で、モジュール、成端箱内でのコンパクトな収容、高屈曲箇所への布設が可能です。BIS-B は、さらに曲げ特性が優れており、曲げ半径 7.5mm でも損失にほとんど影響が出ないファイバです。

※1 ファイバ状態での値。
 ※2 JIS X 5150 および ISO/IEC 11801 の光ファイバの種別を示す。
 ※3 ケーブル状態での値